

小見川城山公園の管理について

Q 公園内の竹林はどのように管理されているのか。

A 城山公園付近には市所有と個人所有の竹林が混在しています。市有地にある竹林については、公園全体の維持管理業務の中で、歩行者や車への危険がないよう管理しております。また、個人所有の竹林については、土地の所有者が管理することとなり、通行の支障になる場合などは土地の所有者へ伐採をお願いしています。



小見川城山公園内の竹林

Q 天満宮の老朽化への対応はどうするか。

A 天満宮は、旧小見川町に公園を寄贈していただいた方が所有していたと思われ、その方により維持管理が行われてきましたが、その方が亡くなられ、現在は所有者が不明の状況となっています。市としては、天満宮に対して直接の維持管理を行うことはできませんが、公園利用者の安全確保や事故防止の観点から、必要な対応を行ってまいりたいと考えております。



藤木 裕士 議員

Q 城山公園は歴史もあり憩いの場でもあり北総随一の桜の名所となっている。維持管理を適正に行うことと更なる公園の充実、より一層城山が桜でピンクに染まるよう図っていただきたいが、市の見解は。

A 城山公園は、様々な植物が植えられ、四季を通じて花や木を楽しむことができ、特に、春は有数の桜の名所となっています。これまでも遊具やトイレ、階段等の改修、樹木の剪定、薬剤散布などを実施してきましたところですが、引き続き市民の皆さんの憩いの場



根本 義郎 議員

商業・商店街の振興と消費者の利便確保を

Q 中心部のスーパーマーケットの休止に伴い、高齢者の買物不平等の対策は、どのように考えているか

A 現在の「朝市」等フリーマーケットの開催状況をお示しください。

Q 市で把握する朝市など定期的に開催されているものは9カ所です。移動販売については、市内に店舗を構えるスーパーマーケットおよびドラッグストアの2事業者、宅配サービスについては、全国的に利用されている協同組合のほか、コンビニエンスストアが行っているものがあります。

Q 「佐原・小見川商店街の振興策」について、市長のお考えは。

A 商店街が活性化されるよう、空き店舗に対する取り組みをはじめ創業や事業承継に対する支援、にぎわいを創出するような事業の展開など、関係団体と連携を図りながら進めてまいります。



商店街ににぎわいを

Q シルバー人材センターの登録者と発注者の需給バランスは、どのように変化しているか。

A 令和4年度末の会員数は282人であり、令和4年度における受託件数は4033件です。需給バランスについては、技術を要する植木の剪定などで2〜3カ月お待

として、令和5年度に策定する公園施設長寿命化計画に基づき、適正な維持管理および公園施設の充実に努めてまいります。

地域医療について

Q 医師の高齢化や後継者不足に対し、市は何か対策を行っているのか。

A 医師の高齢化や後継者不足は、地域医療を確保していく上での課題と認識しておりますが、現時点では、具体的な対策は行っておりません。

Q 香取市でも医師の高齢化と後継者不足を考え、医療機関の新規開業に補助金や市有地の提供を盛り込んだ医療誘致を考えていただきたい。市長の見解は。

A 市民が健康で安心して暮らすためには、地域医療体制の充実を図る必要があるのは当然であると考えており、引き続き研究してまいりたいと考えております。

ちいただくこともあることだが、その他の業務では、おおむね需要に対応できていると伺っています。

Q 社会福祉協議会の会員数の5年間の推移は。

A 会員全体においては、平成30年度は1万9568件に対し、令和4年度においては、1万9259件と約1.6%の減となっております。法人会員については、約5.7%の減となっています。

Q 成田香取エネルギー(株)の役員構成と従業員は何人か。

A 現在の役員は、代表取締役1名、取締役2名となっており、従業員は、現在、事務職員1名です。

Q 住民税非課税世帯に3万円を支給する対象世帯の見込み数は。

A 令和4年度非課税世帯8256世帯を算出根拠とし、令和5年度住民税非課税世帯を8400世帯、家計急変世帯として100世帯、合わせて8500世帯を見込んでいます。